

- 検電・検相・相回転の三役
- 検出部間を光ファイバーで絶縁
- 作業の効率と安全性抜群

**HASEGAWA**  
ELECTRIC CO., LTD.

## 光ファイバー高圧検相器

地中線キュービクル用 HPI-A6 型・架空線用 HPI-S6 型



'90電設工業展  
関西電気保安協会理事長賞  
受賞

HPI-A6 型

### ■ 特 長

1. **被覆電線の上から測定** 検電器と同様の高い入力インピーダンスなので、検電端子や被覆電線の上から測定できます。
2. **従来品と同じ表示方式** 使用方法や表示も従来の架空配電線用検相器と同様、同相・異相・相順を音（ブザー）と光（発光ダイオード）で表示します。
3. **高圧裸線でも安全使用** 優秀な電気特性と十分な絶縁耐力（20kV/1分間）を持ち、耐温湿度・耐衝撃にも堅牢です。
4. **小型・軽量で使い易い** 送信部と受信部、その二本を継ぐ光ファイバー部で構成され、太さ（φ34mm）長さ（273mm）樹脂製収納ケースに入った器具です（HPI-A6型）
5. **テストボタンと電池節約機能** 使用前に内部回路と電池をチェック出来るテストボタンと、使用時以外の電池消費を防ぐ回路となっています。

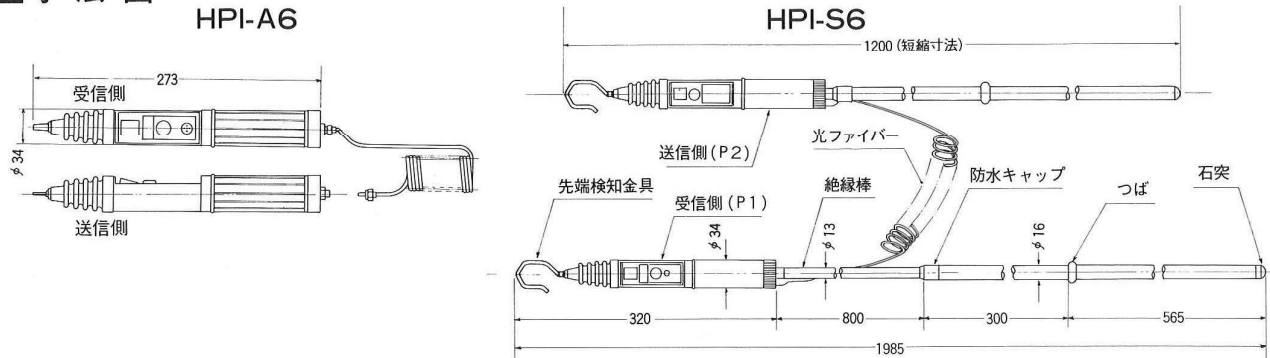
検電・検相器  
地絡継電器 の総合メーカー

 長谷川電機工業株式会社

## 仕様

型式	HPI-A6	HPI-S6	検相機能	同相か120度異相かを検出
構造	地中線ケーブル用	架空線用	相順機能	120度進み、遅れを検出
使用電圧	3.3kV~6.6kV	6.6kV	表示	8000LXの明るさの下で確認可能 1m離れて50dB以上(断続発音)
ケース	アタッシュケース	袋ケース		
周波数	50Hz/60Hz		温度特性	-10℃~+40℃
絶縁抵抗	2000MΩ以上		検相可能距離	送受信相互間6m(特注30m)
絶縁耐力	20kV 1分間		使用電池	1.5V乾電池単5各2個

## 寸法図



## 使用方法

### ●動作点検 (テストボタン)

送信側単体	テストボタンを押すと光だけが出る
受信側単体	テストボタンを押すと音と光が出る。
送信, 受信組合せ	検相 受信側のテストボタンを押して音と光を出し、送信側のテストボタンを押すと、受信側の音と光がなくなる。
送信, 受信組合せ	相回転 送信側のテストボタンを押し、受信側のテストボタンを押すと受信側の音と光が出たままになる。 受信側のテストボタンを押して音と光を出し、送信側のテストボタンを押すと、受信側の音と光がなくなる。

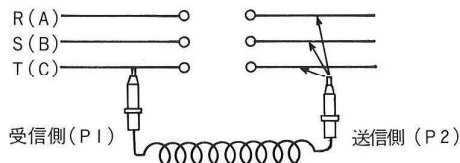
### ●検電

送信側又は受信側の何れか一本のみを線路に接触させる。

送信側：線路が充電状態のとき → 発光する。

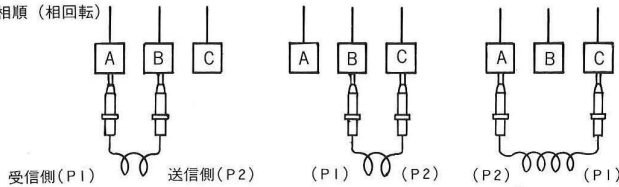
受信側：線路が充電状態のとき → 発音、発光する。

### ●検相



注) 検相中に発音・発光が連続の時は、切替スイッチが相回転になっている時です、スイッチを確認してください。

### 相順 (相回転)



受信側 (P1) の 発音・発光の有無	無し	無し	無し	→ 正回転 → 逆回転
	有り	有り	有り	

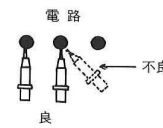
- 1) 切替スイッチを「相回転」にする。
- 2) 3相線路を上図のようにA, B, Cと仮定します。
- 3) 受信側をAに接触させて発音、発光を確認して、送信側をBに接触させ発光しているのを確認して、受信側の発音、発光を確認します。
- 4) 3)と同様にB, C相, C, A相, A相, B相に接触させてすべて受信側の発音、発光が無ければ正回転、発音、発光が有れば逆回転です。

注) 相回転中に発音、発光が連続になった時は、接触させてる相が同相の時です相を確認してください。

1. 受信側を線路に接触させる → 受信側は発音発光する。
2. 送信側を線路に接触させる → 送信側は発光する。
3. 送信側を順次R(A)、S(B)、T(C)に移動させる。  
受信側の発音発光がないとき → 受信側と送信側の線路は同相  
受信側の発音発光があるとき → 受信側と送信側の線路は異相

### 注意事項

- 1) 検出部を隣接電路に近づけない様に注意してください。  
危険で有ると共に検相が不確かになります。
- 2) 使用時は高压用ゴム手袋をしてください。
- 3) 検出部のみで使用する時は握り部以外は触れないでください。
- 4) 0-120度の同相異相のみで、0-30度、0-60度等の同相異相の検相には用いないでください。
- 5) 動作点検で正常動作しない時は電池を交換してください。
- 6) 光ファイバーは折ったり強い力を加えないでください。
- 7) 使用後は光ファイバー取付けネジにカバーをしてケースに入れ直射日光の当たらない、屋内の乾燥した所に保管してください。
- 8) 検電端子の時、端子のよごれ、水滴はふき取ってください。



(注) 改良のため仕様を若干変更することがあります。

## 長谷川電機工業株式会社

本社・営業部 〒661-0976 兵庫県尼崎市潮江5丁目6番20号  
TEL 06(6429)6144 FAX 06(6429)0016  
J R (071)3710 FAX (071)3710

東京支店 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3丁目  
9番4号日幸小津ビル4階  
TEL 03(3662)2715 FAX 03(3662)2716

名古屋営業所 〒461-0044 名古屋市東区矢田東3番37号  
TEL 052(725)6211 FAX 052(725)6200

ホームページ <http://www.hasegawa-elec.co.jp>  
Eメール [infor@hasegawa-elec.co.jp](mailto:infor@hasegawa-elec.co.jp)